

魅力ある観光地域づくり支援事業補助金

提出書類チェックシート 及び 留意事項

事業名	
申請者名	
※共同の場合は全ての共同申請者	

No.	項目	チェック欄 <input type="checkbox"/>
1	交付申請書（様式第 1 号）及び事業計画書	
2	【別紙 1 - (1)】地域資源を活用した旅行商品の造成支援事業 事業内容 または 【別紙 1 - (2)】小泉八雲の妻、セツをモデルとしたドラマを活用した旅行商品の造成支援事業 事業内容 または 【別紙 1 - (3)】広域周遊バス等運行事業 事業内容 または 【別紙 1 - (4)】JR 観光列車のおもてなし支援事業 事業内容	
3	【別紙 2】収支計算書	
4	申請者の会社（事業）概要（任意様式：パンフレット等で可）、 任意団体においては規約等 ※共同申請の場合はすべての申請者分 ※自治体の場合は提出不要	
5	県税納税証明書（写し可・申請日から 3 か月以内に発行されたものに限る） （全税目について、未納・滞納がないこと） ※共同申請の場合はすべての申請者分 ※自治体の場合は提出不要	
6	共同申請の場合、コンソーシアム協定書等事業者間の役割や、経費負担の内訳実績がわかるものの写し	
7	以下「※留意事項」をすべて確認後、チェック <input checked="" type="checkbox"/> してください。	

※留意事項

- (1) 申請書類は主な事業の実施地となる市町村の観光担当部署に提供します。なお、必要に応じて追加資料の提出及び説明を求めることがあります。
- (2) 採択した事業の内容については、その概要（補助事業者名、補助金額、事業概要）をホームページ等で広く公表する場合があります。

（以下は、事業採択後に必要となる事項です。ご了解の上、申請してください。）

- (1) 対象経費を確認するため、契約前に費用の内訳が確認できる書類を提出すること。
- (2) 物品やサービスなどを発注する場合には、複数の事業者から見積もりを取り、より安価な発注先を選ぶこと。なお、複数事業者から見積もりを取ることが困難な場合は、随意契約とする理由書（様式任意）を作成すること。
- (3) 実績報告時はすべての支出及び収入にかかる証拠書類（契約書、請求書、納品書、領収書の写し）の提出を求めらるので、必ず保管すること。
- (4) 商品のPRを兼ねたモニターツアーの実施など、事業期間中においてもプレスリリースが可能な事案に関しては、積極的にメディア等へPRすること。

【県の取組との連携】

- (5) 次年度以降、県の各種広報への取材等に協力すること。